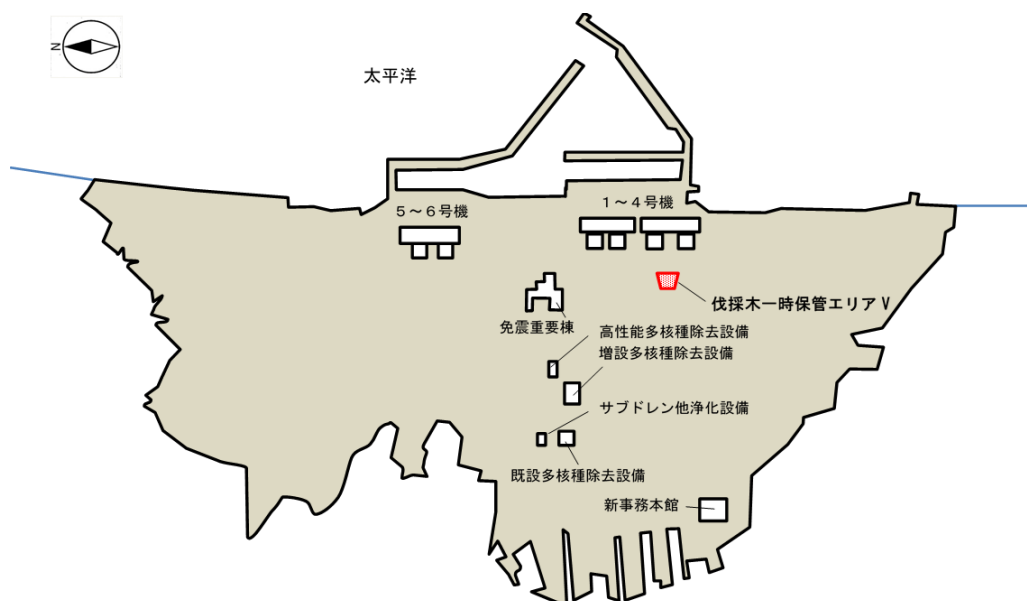


## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日  
令和2年11月19日（木）
- 2 確認箇所  
伐採木一時保管エリアV
- 3 確認項目  
伐採木一時保管エリアVの状況
- 4 確認結果の概要

- 福島第一原子力発電所では、震災後に敷地造成等により発生した伐採木を発電所内6カ所の屋外一時保管エリア等に保管しており、今回はこのうち伐採木一時保管エリアVの保管状況を確認した。（図1）
- ・同エリアはガードレール等で区画されており、また、入口は単管パイプのバリケードにより関係者以外の立入禁止措置がとられていた。（写真1）
  - ・エリア内には伐採木が概ね南北40m、東西10m、高さ2mで集積保管されており、飛散防止用のネットが掛けられていた。また、保管物の内部温度を測定するための温度計が設置されており、現地確認時は12.5℃を示していた。（写真2～3）
  - ・保管場所の近傍には消火器及び消火用タンクが設置されていた。（写真4）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1 - 1)  
伐採木一時保管エリアVの外観



(写真 1 - 2)  
入口は関係者以外立入禁止とされていた。



(写真 2)  
飛散防止対策の状況



(写真 3)  
温度計の設置状況



(写真 4)  
保管物の近傍に消火器等が設置

- 5 プラント関連パラメータ確認  
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。